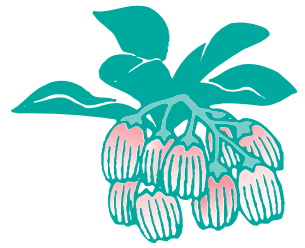


小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



20回目を迎えたスケートセンター杯スケート大会

も く じ

新入学児童	2ページ
アイラブ小海 (178)	2ページ
羅針盤	2ページ
大洗町小学生体験・交流事業	3ページ
第25回ソフトバレー大会	3ページ
みんなの楽集館	4～5ページ
教育委員会だより	6～7ページ
スケート大会	8ページ
町の広報	9～25ページ
やすらぎ園だより	26～27ページ
美術館ニュース	28ページ
小海の植物 染めごよみ	28ページ
フォトニュース	28ページ

第
494
号

平成29年3月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数 1,945戸(-3)
人 口 男性 2,302人(±0) 合計 4,761人(-2)
女性 2,459人(-2)

発行日 平成29年3月24日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
T E L 0267-92-4391

印刷所 臼田活版株式会社

もうすぐ
1年生

平成二十九年度 新入学予定児童二十二名

平成二十九年度の小海小学校新入学予定児童（平成二十二年四月二日～平成二十三年四月一日生）は、男子七名、女子十五名の合計二十二名です。（平成二十九年三月一日現在）
入学予定者は、次の皆さんです。

新津	妃南	女	本間上	石川	一葉	女	本村
山岡	琉楓	男	本間上	新井	光輝	男	川平
中島	陽奏	男	馬流元町	浅野	向太	男	土村南町
山下	凌虎	男	二多小池	稲増	せりか	女	土村南町
小池	香比来	女	ローズ	水野	夏葵	女	土村南町
小池	乃愛	女	八那池	渡邊	夏紀	女	土村南町
小池	ほたる	女	八那池	新井	菜央	女	東馬流
小池	真叶	男	八那池	志村	彩夏	女	東馬流
小池	莉桜	女	八那池	新井	菜夢	女	大畑
黒澤	ひより	女	芦谷				
須江	彩葉	女	小海原				



鑑掛 篠原陽子

小海町に住んで四年になります。小学生の長女、保育園に通う長男そして昨年八月には次女が生まれ、三人の子どもたちと過ごします。

マイライフ小海 私のわがや (178)

ぎやかな毎日です。

三人目の出産は、二人目から五年空いたので忘れていたことも多く、久しぶりに育児書を出して読みながらの子育てです。そんな中、小海町では子育ての支援が多く、一人一人を温かく見守っていただいているように思えます。気持ちにゆとりをもって生活できることとてもありがたく感じています。

次女は生まれて半年が過ぎて表情も豊かになり、上の子二人との関わりも増えてきました。長女は顔を見ながら上手に「いないないばあ」と笑わせてくれ、とても頼りになります。長男は園から帰ると一番に「ただいま。兄に(ニイニ)だよ。」と声をかけてくれ、すっかりお兄ちゃんらしくなりました。次女もお姉ちゃん、お兄ちゃんが大好きです。

次女は生まれて半年が過ぎ、実家の前の神社や公園でよく遊びました。木や茂みを使ってかくれんぼ、夏には虫取り、秋には落ち葉を掛け合い、冬には大きななまくらや雪だるまを作りました。父に連れて行ってもらった山菜採りやキノコ採りもよく覚えていて、気付くと自分の子どもたちも、畑に出ると生き物探しに夢中になり図鑑で名前を調べたり、木の枝に下がった小さな氷柱に感激して歓声をあげたりしています。身近に豊かな自然がある小

海町に住むことができ幸せだなと感じる時です。小海町には、八岳の滝や湧き水など、これから訪れてみたいところがたくさんあります。園や学校で連れて行ってもらい、親が知らなかった場所を子どもから教えてもらうこともしばしばです。この自然に恵まれた環境を家族で楽しみながら、子どもたちへのびのびとできるだけ多くの体験をさせてあげたいと思っています。



入学を楽しみに待つ園児達

羅針盤

弥生三月、日差しが強さに春を感じる此の時に、福寿草と水仙、生命力の強さには毎年驚かされます。氷付いた地中に根を張り、地表に芽を出し震えながら花を咲かせる福寿草、庭先の松の根基に咲く黄色い花びら、酷寒の中にも春の訪れを届けてくれ、暖かさを感じます。

ウインタースポーツも終盤を迎えスピードスケートの小平奈緒選手、今季輝かしい成績を刻み続けました。ワールドカップ・世界距離別選手権・冬季アジア札幌大会などで金メダルを獲得し、特に五百Mでは現在無敗です。カナダのカルガリーで開催された世界スプリント選手権では、日本人女子として初の総合優勝を果たしました。快挙に小海町のジュニアスプリンターへも励みにも成った事と思います。来年は平昌五輪。世界各地を駆け回る中、体調管理と精神力の維持には人並みならぬ努力の賜物では。今後も力強い小平奈緒選手を応援したい。

冬の小海町を満喫

大洗町小学生体験・

交流事業が行なわれました

二月四日、五日に友好提携を結んでいる茨城県大洗町の小学五、六年生二十三名による体験・交流事業が行なわれました。

子供達は到着後、八峰の湯で町長より歓迎の挨拶を受け昼食を取った後、美術館に移動し、名取館長の指導の下、小海小の子供も合流し、凍るシャボン玉作りに挑戦しました。気温が高かったためシャボン玉は凍りませんでした。美術

館展望台から空に向かって飛ばしていました。また、大洗の子供達は雪を見つけると早速雪遊びを始めて、雪の感触を楽しんでいました。

夜は凍結した長湖の氷上で稲子在住の斉藤尚敏さんによる星空観測会が行なわれました。真つ暗な中、斉藤さんの用意された本格的な望遠鏡で普段は見ることが出来ない星座や月のクレータを見ると歓声を上げていました。

翌日は朝から猪名湖でワカサギ釣り体験を行いました。大洗町と小海小の子供達が一緒になって小さい針に苦労しながら餌を付け、穴の中に釣り糸を垂らしました。しばらくすると子供達の中から歓声が上ががり、見事にワカサギを釣り上げていました。ワカサギ釣りを楽しんだ大洗町の子



供達は、早速朝食で味わいました。

最後はスケートセンターに移動し、スケート体験を行いました。スケートは初めてという子がほとんどでしたが、小海小の先生方の指導の下、ホッケーリンクの中で徐々に滑れる様になり、小海小の子供達と一緒にスケートを楽しみました。最後には雪が降りましたが、この雪も大洗町の子供達には良い思い出になったと思います。



ファミリー・小学生の部
優勝「なななな」

第二十五回ソフトバレー大会 寒さを吹き飛ばす熱戦!!

二月二十六日北牧楽集館体育館において、第二十五回ソフトバレーボール大会が、一般の部十三チーム、ファミリー・小学生の部四チーム、計十七チームの参加で開催されました。

当日は、体育館内でも白い息が分かるほどの冷え込みでしたが、いざ試合が始まると、どのチームも寒さを吹き飛ばすような掛け声や仲間チームの声援があり、大変白熱した大会となりました。今回でソフトバレーボール大会も、四半世紀の歴史を刻む事が出来ました。それもひとえに、今まで参

加して下さった選手の皆様のおかげです。次回大会も多くの方に参加して頂き、更なる歴史が築かれれば幸いです。

試合結果は次の通りです。

- ◆一般の部
- 優勝 KSD Aチーム
- 準優勝 鷹野家
- 三位 さとちゃんず A

- ◆小学生とファミリーの部
- 優勝 なななな。
- 準優勝 チームまつさる
- 三位 爆笑パラダイス
- 四位 ハピネス



一般の部 優勝
「KSD Aチーム」

チャレンジデー 2017が開催されます

日時：5月31日(水) 午前0時から午後9時
場所：町内各地

昨年と同様、時間内に15分以上継続した運動やスポーツをした人の参加率で競います。昨年は参加者数2,284人、参加率47.1%で熊本県山江村に勝利しました。

今年は北海道知内町と対戦します。

日頃から運動をしている人、してない人も、ぜひチャレンジデーに参加して、リフレッシュしましょう。

みんなの楽集館



笑う門には福来る!! 北牧落語会開催

立春も過ぎた2月18日、北牧楽集館において北牧落語会が開催されました。

落語を披露していただいたすわこ八福神さんは諏訪市在住のアマチュア落語家で寿司店を営む傍ら、20年以上に亘り落語を行っており、これまで2500回を超える落語会を行いました。

特設の高座に上がったすわこ八福神さんは、得意とする高齢者医療、振込み詐欺防止等のネタの創作落語を披露し、その軽妙な話術に参加された皆さんの笑い声が館内に響き、厳しい寒さを吹き飛ばしていました。



初めてのスキーを楽しみました



2月25日、小海リエックススキーバレーにおいてスキー教室が開催されました。

当日は、天気にも恵まれ、小学1年生から中学3年生までの児童、生徒が参加しました。

今回、始めてスキーをする児童もあり、指導員に滑り方などを教わるとグループで列を作り滑りました。最初はこわごわ滑っていましたが、次第に自分の思うとおりに滑れるようになりました。

また、上級生は、指導を受けると始めの頃とは見違える程上手に滑っていました。

昼食には小海リエックスの特製カレーとケーキセットを味わい、冬の終わりの一日スキーを楽しみました。

地学の魅力を再発見しました

3月4日、北牧楽集館において地学講座が開催されました。

当日は、本村出身で、楽集館2階の資料館の展示の監修をしていただいた土橋継夫さんに講師をお願いし、「小海の大地七不思議」という演題で講義をしていただきました。

町内各地のスライド写真や2階資料館の町のジオラマ等を使って土橋さんから小海町には魅力ある地層等が多くあり、たいへん貴重な所であるという話を聞いた参加された皆さんは地学の魅力を再発見し、身近な地質について、いろいろと質問していました。

5月以降4回の予定で町内に出て実際の地質の観察を行ないます。地学に興味のある方はぜひ、ご参加下さい。



今月の図書館

新刊ピックアップ

■花粉症・アレルギーを自分で治す70の知恵

食事食材情報からツボや漢方薬など花粉症の症状を緩和してくれる知恵やコツが盛り山の本です。中には驚きの知恵も。ぜひ、お試しを。

■我が名はカモン 犬堂一心著

数々の名作を撮った監督初の小説。芸能マネージャー加門を襲うトラブルの数々。人間味あふれる登場人物と加門が織り成す人間劇。元気の出る作品です。



図書館からのお知らせ

返却をお忘れの本はありませんか。貸出は2週間です。読み終わっていない時は一旦返却し、再度お借り下さい。

録音CDあります

時代劇やミステリー等、小説を耳で聴いて楽しむ「録音CD」を貸出しています。大変好評です。お試し下さい。

ふるさと再発見

～小海の冬の星空～

小海町では、標高が高く都市部の様に周辺が明るくないため星空の観測のベストスポットといわれています。特に冬の季節は空気が乾燥しているため、一層鮮明に星空を観測することができます。

冬の星座の代表と言えるのが「オリオン座」です。

また、夜空に目立つ星座の内オリオン座α星ベテルギウス、おおいて座α星シリウス、こいぬ座α星プロキオンを結ぶと大きな三角形ができ、これを「冬の大三角形」と呼びます。

町では冬の星空の魅力を知っていただくとう3月4日松原湖スケートセンターで「スターウォッチング教室」を開催しました。当日は稲子在住で



写真提供：斉藤尚敏さん

「テレスコ工作工房」主宰の斉藤尚敏さんを講師にお願いし、斉藤さん所有の望遠鏡、双眼鏡を使って星空の観測を行いました。参加した皆さんは観測をしながら斉藤さんからの星空の魅力についての話に耳を傾けていました。冬の星座を始め、火星や金星、月のク

レーターが見えると歓声が上がりました。

また、斉藤さんが小海町で撮影した様々な星雲のスライドを観せていただき、参加した皆さんは色鮮やかな星の美しさに魅了されていました。

普段何気なく見ている星空ですが、このような場所は他所にはないと思うと星空を観るのが楽しくなるのではないのでしょうか。

楽集館 公民館登録グループ

フラプルメリア小海会 代表 古谷 久美子さん

フラはハワイの伝統的な歌舞音曲で、カヒコと呼ばれる古典フラと、アウアナと呼ばれる現代フラがあります。フラは神（自然）への畏敬の念をあらわす神聖な踊りで、日本人の精神と共通するところがあり、人気の所以ではないでしょうか。動きには、手話のように一つ一つ意味があり、激しい運動ではない分じっくりと様々な筋肉が強化され、基礎代謝がUPします。更に音楽にも心が癒され、リラックス効果大です。真次先生の指導の下、「面白おかしく楽しく、もう一つおまげが付いて、皆で仲よく」

をモットーに第2・第4水曜日に現代フラを習っています。世代を問わず、楽しめます。お子様連れ大歓迎です。



ギャラリー創からのお知らせ

●第16回地元おやじの創作展

4月1日(土)～4月23日(日)

おやじ達の技が光る手工芸品展。

版画・刺繍・木皮画・竹細工・水彩画・詩画・写真・塗り工芸・他。

松原湖観光案内所 電話 93-2005 水曜日休館

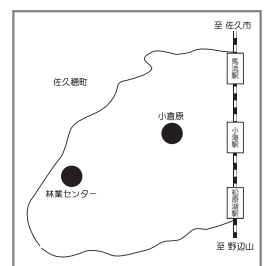
小海のお宝100選

53

佐久平ビューポイント



佐久平を一望できる場所として、小倉原、また国道299号線との合流地点にある林業センターがあります。特に標高1,706mにある林業センターから眺める佐久平は雄大であり、遠くに右から妙義荒船佐久高原国定公園、赤城連山、浅間山、北アルプス等の大パノラマが楽しめます。夜には夜景を見るスポットとしても素敵で、晴天率も良く、星空を観察したり撮影をするカメラマンも多く集まります。



教育委員会だより

教育こうみ

共育の広場

Vol.20

…3月号…

小海小学校 良い歯を守る～健康学習会～

◇小海小学校では毎週木曜日の朝に、歯を強くすると言われるフッ素での洗口を行っています。4月にご家庭の承諾を得た多くの子どもたちが約20秒間フッ素を口にはみ歯のコーティングを行う活動です。フッ素にアレルギーがあったり、味に違和感があったりする児童は水でうがいをします。◇また、毎給食時間の終わりには「歯磨き体操」として、保健委員のお手本を見ながら食後の歯磨きを音楽に合わせて行います。それらの成果だと思いますが小海小学校の児童はむし歯ゼロの数が大変多いです。健康福祉まつりでも多くの子どもたちが表彰されました。◇しかし小海小学校の児童の特徴として歯はきれいだけれども、歯肉炎が心配だと学校歯科医からいわれました。そこで2月下旬学校歯科医を講師に汚れやすい場所や正しいブラッシングの仕方について健康学習会を全校で行い、改めて歯磨きについて振り返る機会を持ちました。◇歯の染め出しから自分の歯磨きの苦手なところを分かって、鏡を見ながらしっかり磨く練習をしました。自分できれいに磨けることが目標ですが、小学生の内はお家の方の仕上げ磨きもコミュニケーションの一つとしてお願いします。



小海中学校 最後の参観日と部活動運営委員会

2月21日(火)は本年度最後の授業参観日でした。保護者の皆さんを中心に、たくさんの方に授業参観していただきました。「読む、話す、聞く、ペアでクイズ、小テストなど短い時間の中で子どもたちを飽きさせない工夫があるのですね。」「ケイリン先生のネイティブな発音を身近に聞くことができるのは、とても良いと思いました。授業全体を英語で進めてみてはいかがでしょう。」「じっくりと考える時間をとって良かったと思います。親もプリントが解けるくらいわかりやすい説明でした。」「パソコンを使っただけの授業もスムーズでいいですね。」参観者の方々に授業評価をしていただいています。“授業の内容はわかりやすい”“教師の話し方はわかりやすい”と100%の方に評価いただきました。“生徒同士のかかわり合いが活発に行われた”については13%の方に「課題あり」とご指摘いただきました。評価していただいた内容を見返しながら、今後も継続して授業改善に取り組んでまいります。ありがとうございました。

また、同日夕方に小海中学校スポーツ活動運営委員会・部活動運営委員会が開かれました。教育委員会関係者の皆様、各部保護者代表、社会体育指導者、顧問等がつどい、本年度の活動を振り返りました。「練習の積み重ねで勝利することができました」「思ったような結果が得られなかったことをバネにして集中した練習に取り組みました」「自分たちで考えて練習内容を工夫するように指導しました」など、報告や感想を出し合っていました。今後も生徒の姿、保護者の皆様の願い等を丁寧に把握しながら、来年度の活動につなげることが確認されました。



今! 小海高校 平成28年度 進路報告

8割以上の生徒が進学をする本校では、4月のPTA総会に併せて開催する進路講話で、「進学にかかるお金の話」を専門の講師の方にいただいています。今年度も多くの保護者の方に参加いただいたこの講演会から、進路決定に向けた活動が本格的にスタートしました。

特徴である個別指導では、全ての生徒に担当職員がつき、出願及び小論文・面接指導を行いました。進学・就職・公務員、それぞれの希望者に対策講座を開講し、また希望の多い医療看護・福祉希望者を対象に、昨年度同様相澤病院の職員の方による出前講座を実施しました。今年度はその他にも自分の生き方や進路選択の一助になるようにと佐久大学理事長の盛岡正博氏の講演会を野沢南高校と合同で実施しました。

今年度の卒業予定者105名のうち、2月20日現在で進路先が決定した生徒の内訳は、大学26名、短期大学6名、専門学校47名、就職15名です。昨年比で大学進学者が9名増、短期大学進学者は15名減、専門学校は4名減、就職等は3名増でした。

素直で何事にも真面目に取り組む小海高校の生徒の良さをさらに引き出せるよう、職員一同、今後も力を尽くす所存です。今後とも温かい目で見守っていただければ幸いです。



教育委員会情報 2月

●2月教育委員会 (平成29年2月24日)

- 議1 平成29年度教育計画・学校運営について
 - ・29年度の入学予定児童数、学級編成等について承認しました。
- 議2 後援依頼について
 - ・5件承諾しました。

●2月中学校組合教育委員会 (平成29年2月24日)

- 議1 平成29年度教育計画・学校運営について
 - ・29年度の入学予定生徒数、学級編成、事業計画等について承認しました。
- 議2 準要保護(就学援助)の追加認定について
 - ・1名認定をしました。

●第2回小海中学校スポーツ活動運営委員会 部活動運営委員会 (平成29年2月21日)

- ・部活動の活動状況、課題、来年度の活動等について意見交換しました。



スポーツ活動運営委員会

●2月社会教育委員会 (平成29年2月16日)

- ・平成28年度社会教育事業の実績、平成29年度事業の計画について協議しました。

地域とともにある学校づくり研修会

2月16日(休)、北牧楽集館において、信州型コミュニティスクールアドバイザーの栗林良裕先生を講師に迎え、「地域とともにある学校、コミュニティスクールって何・・・?」をテーマに、講演会を行いました。はじめに、コミュニティスクールについて分かりやすく解説を頂き、「こんな子どもを育てたい」という、地域と学校の願いを共有し、地域と学校がどのようなことをしていけばよいか等、地域とともにある学校づくりについて理解を深めました。



学校運営委員会 (信州型コミュニティスクール)

これまで築き上げてきた、学校と地域が連携しながら子どもを育てる取組を土台に、学校・家庭・地域が協働して仕組みを整え、地域の実情に合った取組を進めていく形を「学校運営委員会(コミュニティスクール)」といいます。

熱い共育人

vol.18

小海小学校

講師

奥倉 恵理華



小海で生まれ育ち、母校である小海小学校で働かせていただくのも1年半を過ぎました。今年度は少人数学習を担当し、3、4、5、6年生と一緒に算数を学んできました。昨年よりも子どもたちと接する機会が増え、毎日子どもたちから元気もらっています。「先生おはよう、元気?」「今日算数あるよね。」と、子どもたちから明るく話しかけてくれ、嬉しく楽しく働かせていただいています。

私の小学生時代は当時でも珍しく、1~4年生まで同じ先生が担任でした。男女の仲もとても良く、みんな担任の先生が大好きでした。先生の誕生日には、朝から教室を飾り付け、くす玉を作り、先生が教室に来ると、クラス全員で折り紙をちぎった紙吹雪でお祝いをしました。とても仲が良かったのでお別れはとても悲しかったです。5年生になった最初の音楽の授業で歌ったのは「涙をこえて」という曲でした。この曲は、悲しくても前を向いて輝く明日をみつめていこう、というような曲です。当時の音楽の先生が私たちのためにこの曲を選んでくれたのだな、とわかる曲でした。私はその後の中学校、高校、大学でも自分と向き合い、時に厳しく、時に優しく指導してくださる素晴らしい先生方と巡り逢うことができました。その度に「私もこんな先生になりたい」と強く思いました。まだまだ未熟者ですがこれからも子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

21世紀100年カレンダーが贈呈されました

2月20日(月)、日本記念日協会代表理事の加瀬清志さん(佐久市)から、小海中学校3年生へ21世紀100年カレンダー(2001~2100年)が贈られました。3年生は2001年度生まれで、生徒を代表して生徒会副会長の津金桃花さんが受け取り「生まれた日が金曜日だとは知りませんでした。自分の記念日を入れて大切にしていきたいと思います」と自分の誕生日を確認していました。

加瀬さんからは「誕生日の曜日などで、生まれたときどうだったのか、家庭で話すきっかけにしてもらいたい。未来の日付に夢を書き込み、目標にして使ってほしい」と伝えていました。



広報こうみ 第142号

<http://www.koumi-town.jp/> E-mail koumi@koumi-town.jp

小海小スケートクラブ六年生と
 小海小竹内校長先生 スケートクラブ顧問山口先生
 左から 鷹野晴くん 井出優哉くん 木村航大くん
 菊原 颯くん



「スケートの町 こうみ」小海小学校スケートクラブ大活躍!!

小海小学校スケートクラブ員20名が各大会で大活躍をしました。その中でも昨年12月23日に軽井沢町で開催された軽井沢スケート大会の男子2000mリレーは長野県小学校対抗リレーの最高記録となる大会新記録(2分59秒79)で優勝するなど大変すばらしい成績を収めました。

6年生男子4人、女子2人が最高学年としてクラブ員をまとめ練習に励んだ成果です。来シーズンの活躍にも期待します。

コッパ・ディ小海実行委員会から **第27回コッパ・ディ小海開催のお知らせ**

小海町の春の風物詩となりました、世界的にも珍しいクラシックカーが集まるイベント、コッパ・ディ小海が4月8日(土)・9日(日)の両日、小海リエックスホテルを主会場に開催されます。

両日とも8：30から車輛展示が行われ、10：00から車輛紹介がありラリーがスタートします。

小海リエックスホテル主会場へ沢山の皆様のお越しをお待ちしております。

詳しくは、役場産業建設課・電話92-2525までお問い合わせ下さい。

もくじ	
小海小学校スケートクラブ大活躍!!	9
第27回コッパ・ディ小海開催のお知らせ	9
平成29年度一般会計予算	10~12
小海町選挙管理委員会からのお知らせ	13
町税等の期限内納付のお願い・口座振替のすすめ	13
本間大田団地 宅地を分譲します	14~15
戸籍抄謄本・住民票、諸証明等の交付請求時に 本人確認が義務付けられています	16
町政ご意見箱意見一覧	16
引越しの際は、住所の異動手続きを忘れずに!	17
介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)	18
すこやかBOX	19
子育て小海ちょこっと情報	19
シリーズ防災⑩	20
小海町雇用定住促進助成事業について	21
P-シールからPポイントカードに変わります!!	21
小海町農産物加工直売所がリニューアルオープン	22
くらしの情報	23
子育て支援だより	24~25
やすらぎ園だより	26~27



平成29年度 一般会計予算 36億8,000万円

当初予算額は36億8,000万円となり、平成28年度に比べ、2億2,500万円（5.8%）の減額となりました。国の第2次補正予算関連として地方創生拠点整備交付金事業（観光交流拠点施設）と社会資本整備総合交付金事業（道路改良）合わせて2億364万円を平成28年度補正予算に計上しました。平成29年度予算と一体的に予算編成することで、住民生活の向上をめざし迅速・きめ細かな住民サービスの実現を図ってまいります。

◆歳入について

- ・町税は、町民税において給与所得の増収を見込みましたが、法人税割の減により109万円減の2億2,118万円、固定資産税においては新築家屋等の影響により37万円増収の2億5,936万円となりました。軽自動車税は台数の増により、71万円増収の1,880万円、市町村たばこ税は消費減が見込まれるため、153万円減額の4,421万円を計上しました。
- ・地方消費税交付金は、税率8%引き上げによる社会保障充実分の平年度化により配分増が見込まれるため、1,500万円増額の総額8,500万円を計上しました。
- ・地方交付税は、対前年度と同額の16億1,000万円を見込み、計上しました。
- ・国庫支出金は、社会資本整備総合交付金道路改良事業の大幅な減額により1億1,761万円減額の1億4,092万円を計上しました。
- ・財産収入は、本間大田団地19区画の土地分譲収入として9,400万円を見込み、計上しました。
- ・寄付金は、好調なふるさと納税の大幅な増を見込み、400万円増の700万円を見込み、計上しました。
- ・繰入金は、小海小学校教育環境整備事業、松原湖高原スケートセンター修繕事業、小海駅前公衆トイレ設置事業等へ地域振興基金・財政調整基金あわせて1億3,956万円の基金繰入を計上しました。

◆歳出の新規・充実・継続の主要な事業について下段にまとめました。

◆平成29年度の各会計の予算規模は次のとおりです。

(千円)

会計名称	平成29年度	平成28年度	H29-H28	増減率
一般会計	3,680,000	3,905,000	△ 225,000	△ 5.8%
国民健康保険事業特別会計	688,000	648,600	39,400	6.1%
介護保険事業特別会計	658,300	643,300	15,000	2.3%
後期高齢者医療特別会計	70,770	71,100	△ 330	△ 0.5%
農業集落排水特別会計	—	30,200	△ 30,200	△ 100.0%
水道事業会計(収益的収入)	92,200	94,100	△ 1,900	△ 2.0%
合計	5,189,270	5,392,300	△ 203,030	△ 3.8%

平成29年度一般会計予算 新規・充実・継続した主な事業

(総務費関係)

☆女性議会開催：11万円（新規）

男女共同参画啓発事業の一つとして開催し、女性視点からの提案をまちづくりに反映させます。

☆空き家対策事業：134万円（新規）

空き家等対策推進のため、有識者の意見を聞く協議会の開催と空き家等対策の計画策定を進めます。

☆防災行政無線屋外子局増設工事：562万円

防災行政無線の屋外子局を市ノ沢地区に増設工事を行います。

☆地域おこし協力隊事業：1,577万円

新たに地域おこし協力隊員3名を追加し4名で地域協力活動を行っていきます。様々な取り組みから町の活性化と町外への情報発信を図ります。（総務費1名、農林水産費2名、商工費1名に活動費を計上）

☆子育て世代定住促進事業：1,400万円

子育て世代の住宅建設に係る費用の一部（新築100万

・改築50万）を助成します。

また、19歳未満の子のいる世帯、町内業者による建築には助成加算があります。

☆ふるさと寄付金：300万円（寄付金収入700万円）

ふるさと寄付金専用サイト「ふるさとチョイス」に掲載し、全国に小海町の魅力を発信し、寄付を募ります。クレジットカード決済にも対応し、返礼品の充実も図ります。

☆集落再生支援事業：3,000万円

33行政区、住民とともに、自らの知恵と工夫により自主的かつ主体的に取り組む地域の元気を生み出す事業を支援します。補助金（上限100万円）

☆小海町長選挙：323万円（新規）

平成30年2月に実施が予定されています。

☆小海町議会議員一般選挙：399万円（新規）

平成29年4月23日に実施が予定されています。

(民生・衛生・子育て・消防費関係)**☆臨時福祉給付金事業：1,611万円**

国の事業で低所得者に臨時福祉給付金を1人あたり1.5万円支給します。

☆特養美ノ輪移転改築事業補助金：1億1,500万円(新規)

平成29年度着工する特養美ノ輪荘の移転改築事業の補助をします。

☆タクシー利用助成事業：639万円

事業内容の充実を図るため、利用枚数を36枚から48枚に変更します。

運転免許自主返納者への支援としてタクシー無料券を1年間に12枚、3年間交付します。

☆出産祝い金支給事業：750万円

未来を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子育て世帯の出産時の経済的負担を軽減して、安心して子育てができるよう祝い金を支給します。(出生時1名につき30万円を支給)

☆子育て応援クーポン支給事業：167万円

小学校・中学校入学時における家庭の経済的負担の軽減を目的に子育て応援クーポンを支給します。(小学校入学児童1名につき2万円、中学校入学児童1名につき3万円を「P-ねっと商品券」で交付します。)

☆子育て応援おむつ費用助成事業：150万円

子育て世代の経済的負担の軽減を図り、子育てを応援するため、おむつの購入費を助成します。(子どもが満2歳に達する前まで1名につき月2,500円を助成し、「P-ねっと商品券」で交付します。)

☆歯周病検診：17万円(新規)

秋に実施している総合セット健診をさらに充実させるため、「歯周病検診」を実施します。

☆不燃ごみ処理：983万円(新規)

草刈久保最終処分場の有効活用を図るため、不燃ごみの最終処分を外部へ委託します。

☆町営路線バス車両更新事業：3,152万円

老朽化している町営路線バスを2台(中型・小型)更新します。

☆消防施設整備事業：1,284万円(新規)

第1分団本間班の老朽化した普通トラック型積載車を更新します。

第2分団釜掛班詰所横にホース乾燥ポールを新設します。

☆消防団備品整備事業：496万円

各分団にデジタル無線機を整備するとともに、引き続き消火栓ホース等備品の更新、充実を図り、災害対策を強化します。

(農林水産・商工・土木費関係)**☆鞍掛豆等販売促進：346万円(新規 地方創生推進交付金事業)**

地方創生推進交付金事業を活用し、鞍掛豆等を使った商品開発と既存商品の販売促進を図ります。

☆中田川活用事業：5,260万円(新規)

長湖の浄化と農業用水利用のため工事を実施します。

☆プレミアム付き商品券発行事業補助：1,050万円

地域経済の活性化を図るため、引き続き実施します。

☆雇用定住促進事業：240万円

雇用の増加と町内への定住促進を進めます。(就職等により町内に定住する者に月1万円分のP-ねっと商品券を3年間給付します。)

☆住宅リフォーム補助事業：1,018万円

地域経済の活性化・住環境の質の向上・子育て世代への支援として、引き続き実施します。

☆店舗改装助成事業：500万円

店舗等を改装した場合に費用の1/2(上限100万円・下限10万円)を助成、商店等の活性化を促すために、引き続き実施します。

☆P-ポイント事業：180万円(新規)

町の健診、健康づくり、子育て教室、観光イベントスタッフ、生涯学習事業に参加することで、10ポイント付与します。また、やすらぎ園の利用、音楽堂、美術館への入場、農産物加工直売所、八峰の湯での利用支払い〔購入金額×1%〕でもポイント付与があります。(100ポイントで100円分の商品券に交換できる。)

☆信州D C事業：500万円(新規)

J Rと県市町村が連携して事業を進める信州デスティネーションキャンペーンが白駒の池にスポットをあて開催されます。白駒の池へのシャトルバス及びツアーバスを計画します。

☆憩う町事業：540万円(新規 地方創生推進交付金事業)

観光交流人口の増加のため、企業へのマーケティング調査、モニターツアー、担い手育成等を実施します。

☆松原町営駐車場舗装事業：1,800万円(新規)

中部横断自動車道の発生土により埋め立てをし、駐車面積を増やし利便性向上を目指します。

☆小海駅前トイレ新設事業：2,200万円(新規)

観光客やJ R・商店利用者の利便性向上のためJ R小海駅前に公衆トイレを新設します。

☆八峰の湯 備品：38万円

宴会場に机と椅子を整備し、足腰に負担が掛からないスタイルで宴会が楽しめるようにします。各種精算にはクレジットカードも対応しています。今後とも満足いただける施設づくりを目指します。

☆道路支障木伐採：1,000万円(新規)

安全対策と景観整備のため、道路沿いの支障木を主に伐採します。

☆道路橋梁費・道路改良舗装費：1億9,171万円

本村橋・島沢橋の長寿命化工事の設計をします。
 町道小倉原線は舗装を行い全線完了となります。新たに大畑地区（新田小海原線）と親沢地区（土村相木線）の道路拡幅工事を予定し、要望により順次道路修繕及びオーバーレイの実施を行います。

(教育費関係)

☆高校生等通学費補助：154万円

J R小海線、しなの鉄道を利用し通学する高校生等の通学費補助を行い、保護者の負担軽減を図ります。
 (定期券購入費用の1/3補助)

☆教育振興費

町費の講師・支援員の配置についても引き続き実施します。外部アドバイザーによる次世代教育の推進、地域と連携した学校づくりを進め、教育環境の充実、ふるさと教育の推進を図ります。

☆小海小学校教育環境整備事業：4,500万円（新規）

児童が快適な環境で学校生活を送れるよう、教室照明のLED化と扇風機の設置、トイレの洋式化などの工事を実施します。3年計画で環境整備工事を進めます。

☆郷土資料館冊子作成事業：15万円（新規）

北牧楽集館内にある郷土資料館の冊子を新しく作成します。

☆地区公民館耐震化工事：1,970万円

八那池・笠原地区の各公民館の耐震化工事を行います。平成29年度で町内地区公民館の耐震化工事は全て完了となります

☆大洗町交流事業：97万円

大洗町との交流事業として小学6年生の臨海体験学習、熟年野球交流事業を引き続き行います。

☆地域文化（美術館・音楽堂）事業：1,470万円（地方創生推進交付金事業）

様々な企画を展開することで地域文化向上を目指します。開館20周年を迎える目玉事業として、新海誠監督デビュー15周年の展覧会を予定しています。

☆屋外ゲートボール場トイレ設置事業：1,000万円（新規）

総合センター屋外ゲートボール場の脇にトイレを設置します。ゲートボール利用者の利便向上を図ります。

☆ふるさと給食：205万円

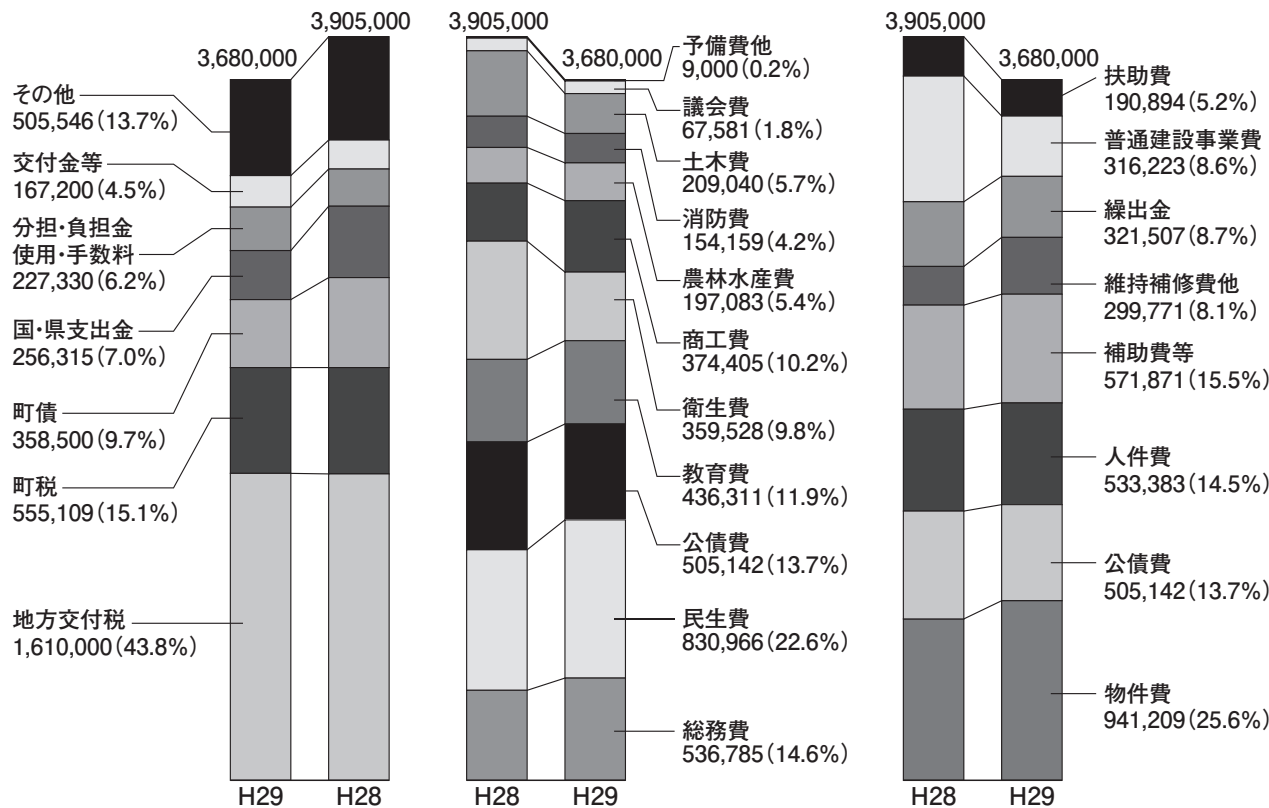
小学校と中学校では、引き続き月に1回程度、地域食材を活用した「ふるさと給食」を実施し、地産地消による食育を図ります。食材費は全て町費で負担します。

☆スケートセンター修繕事業：3,200万円

施設オープンから22年経過のスケートセンターリンク等の修繕を3年計画で進めます。

一般会計の歳入・歳出 予算状況

(単位:千円)



歳入

歳出

歳出(性質別)

小海町選挙管理委員会からのお知らせ

4月23日(日)小海町議会議員一般選挙が行われます。

- ・小海町に選挙権があり、小海町以外に滞在している方は、小海町選挙管理委員会に投票用紙を請求し、滞在先で不在者投票ができます。

◎不在者投票の期間

- ・選挙の告示日の翌日から選挙日の前日。今回の町議会議員選挙は4月19日(水)から22日(土)までの4日間です。

◎不在者投票の方法

- 1 『宣誓書兼請求書』を電話等で請求する。
(滞在地の市役所等で入手することもできます。又、町のホームページからダウンロードできます。)
- 2 『宣誓書兼請求書』に必要事項を記載し、小海町選挙管理委員会に郵送する。FAXやメールでは受け付けられませんので、必ず郵送して下さい。
- 3 『投票用紙』『不在者投票証明書』等を滞在先に送付します。
- 4 投票用紙等が届きましたら、滞在地の市町村の選挙管理委員会へ出向いて、指示に従い不在者投票を行って下さい。

- ⑨投票用紙の請求は投票期間前でもできます。
また、投票は滞在地の市役所等で受付時間が異なったり、休日には投票ができない場合が

あります。事前に滞在地の選挙管理委員会にお確かめください。

病院や老人ホーム等での不在者投票

- ・都道府県の選挙管理委員会が指定した病院や老人ホーム等に入院・入所中であれば、その施設内で不在者投票ができます。各施設にご確認ください。

郵便による不在者投票について

身体に重度の障害がある人、介護保険法の要介護5の人は、郵便により自宅で投票できる制度があります。

・郵便による投票の手続き

郵便等投票証明書の交付申請を行い、証明書の交付を受ける必要があります。

- 1 投票する本人が署名した「郵便等投票証明書交付申請書」に、身体障害者手帳等を添えて、町選挙管理委員会に申請してください。
- 2 審査後「郵便等投票証明書」が選挙管理委員会から交付されます。

詳細は、町選挙管理委員会（役場総務課総務係）TEL92-2525までお問い合わせください。

町税等の期限内納付のお願い・口座振替のおすすめ

税金等の納付忘れはございませんか？

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

また、窓口納付の方は、納付の煩わしさのない口座振替納付のご利用をおすすめします。

ご希望の方は、役場備え付けの「口座振替依頼書」をご記入・押印のうえ、役場又は金融機関にご提出ください。口座登録をしていただいた税金については、納付月の26日（土日祝日の場合は、翌平日）に振替えます。平成29年度から口座振替をご利用になる方は4月末までにお手続きをお願いします。

本間大田団地 宅地を分譲します

分譲内容

- ・所在地 長野県南佐久郡小海町大字千代里（本間下）
- ・区画数 19区画
- ・区画面積 平均329.30㎡ 最大378.55㎡ 最小296.73㎡
- ・道路幅員 幹線6.0m 支線4.0m ○緑地公園 1箇所



申込み条件

- ・小海町内に定住を希望し、購入した分譲地に自ら居住するための住宅を建築しようとする契約能力のある者
- ・町納付金等に滞納がないこと（転入予定者は従前地においても同じ）
- ・買主及び家族が暴力団の構成員でないこと

申込み方法

下記の書類を役場総務課企画係へ、受付期間までに提出してください

申し込みに必要な書類

- ・宅地分譲申込書（役場総務課に備え付け又はホームページにあります）
- ・住民票（入居者）……小海町内の方は不要です
- ・納税証明書………小海町内の方は不要です

分譲条件

- ・建築できる建物は、自己用の専用住宅に限ります（店舗併用住宅不可）
- ・売買契約の日から3年以内に住宅の建築を完了させ、居住すること。（建築基準法の完了検査をもって完了とします。）
- ・転売及び第三者への譲渡（有償無償問わず）は5年間禁止とします

募集期間等

- ・募集期間………平成29年3月9日(木)から4月7日(金)
- ・現地案内説明会……平成29年4月2日(日)
- ・抽選会………平成29年4月16日(日)



その他

小海町では、次世代を担う子育て世代の定住を支援・促進するために、子育て世代が町内で住宅を取得する場合に費用の一部を助成します

住宅建設後は本間下地区の区民として、区費の納入や地区活動への参加をお願いします



区画	面積		価格	区画	面積		価格	区画	面積		価格
	m ²	坪			m ²	坪			m ²	坪	
1	374.59	113.5	6,370,000	8	321.14	97.3	6,020,000	15	318.28	96.4	4,710,000
2	348.74	105.6	4,640,000	9	364.16	110.3	4,310,000	16	296.73	89.9	4,390,000
3	378.55	114.7	5,040,000	10	307.69	93.2	4,550,000	17	300.24	90.9	4,440,000
4	346.63	105.0	5,890,000	11	312.20	94.6	4,620,000	18	327.16	99.1	5,560,000
5	364.48	110.4	5,390,000	12	311.79	94.4	5,300,000	19	329.19	99.7	4,870,000
6	316.15	95.8	5,380,000	13	305.51	92.5	3,610,000				
7	324.65	98.3	4,800,000	14	308.73	93.5	4,110,000				

子育て世代へ住宅取得費用の助成を行っています

小海町は定住される子育て世代を支援します。～子育て世代住宅取得助成事業のご案内～

- 助成対象者 19歳未満の子どものいる世帯、もしくは夫婦のどちらかが40歳以下の世帯
※町徴収金に滞納がない世帯に限ります。
- 対象要件 居住部分が50㎡以上の物件の取得（新築住宅・増築・中古住宅の取得）
- 助成金額 ・新築住宅の取得 100万円 ・増築・中古住宅の取得 50万円
※新築・増築住宅を町内業者で建設した場合20万円が加算されます。（中古住宅の取得は適用外）
※19歳未満の子どもの世帯にいる場合、1人につき10万円が加算されます。
- 遵守事項 自家用住宅とし、取得後5年間に転売等あった場合は、助成金は返還していただきます。

詳しくは総務課企画係までお問合せください。（電話 0267-92-2525）

戸籍謄抄本、住民票、諸証明等の交付請求時に 本人確認が義務付けられています。

■役場窓口へお越しになるときは必ず本人確認書類をお持ちください。

- ・ 1種類だけで本人確認可能なもの
運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）、パスポート、在留カード、
国・地方公共団体が発行した顔写真付き資格証明書など
- ・ 2種類以上の組み合わせにより本人確認を行うもの
健康保険証、年金手帳、年金証書、通知カード、学生証、社員証
地方公共団体が発行した資格証（顔写真なし）など



■代理の方が交付請求する場合は

- ・ 代理人の本人確認書類の提示、委任状が必ず必要です。

住民票等の不正取得防止を目的とした登録型の本人通知制度をご存知ですか？

○本人通知制度の概要

町では住民票等の不正取得防止を目的に登録型の本人通知制度を実施しています。

この制度は住民票や戸籍謄抄本などを代理人や第三者（当事者でない人）に交付したとき、事前登録した本人に対して郵送でお知らせするものです。

本人通知することにより、不正請求の早期発見、不正請求の抑止、不正取得による個人の権利の侵害防止につながります。

※この制度は無料で利用できます。希望する方は、事前に役場に登録が必要になります。

○事前登録できる方

小海町に住居登録されている（していた）方。

小海町に本籍がある（あった）方。

■登録手続きに必要なもの

本人確認書類



《お問い合わせ》 小海町役場 総務課窓口係 92-2525

町政ご意見箱意見一覧（各課別）1月

子育て支援課	ご意見	現在、保育園の受け入れ開始時間は朝7時30分からとなっているが、7時からの開始をお願いしたい。
	回答	お問い合わせの件につきまして、現在保育園では午前7時30分から午後7時までの11時間30分の開園を行っております。 佐久圏域のほとんどの保育園でも午前7時30分から開園しております。 職場近くの保育園に預けることのできる「広域保育」などの制度もありますので、まずは保育園にご相談ください。

引越しの際は、住所の異動手続を忘れずに!

●住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。

●住民の皆様へ送付しているマイナンバーの「通知カード」

(おもて面)



●身分証明書となる「マイナンバーカード」

(個人番号カード)

(おもて面)



これらの「住所」は最新のものにする必要があります。

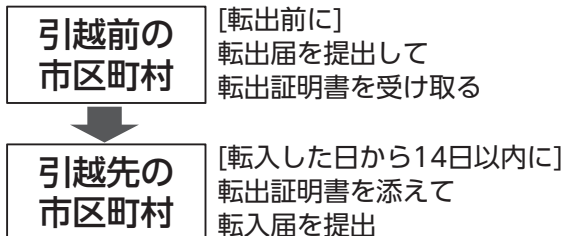
市区町村窓口での「正確な住所の届出」が必要です!

(法律上の義務です)

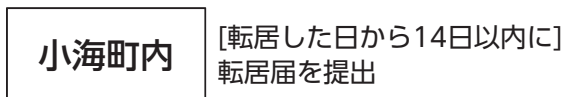
引越し(入学・就職・転勤等)で、住所を異動される方は、

◆住民票異動の届出を!
(転出届、転入届、転居届等)

◎他の市区町村に転出・転入される場合



◎転居される場合



◆マイナンバーの「通知カード」、
「マイナンバーカード(個人番号カード)」、
「住民基本台帳カード」をお持ちの方は、住所変更の届出もお忘れなく!

※詳しくは、小海町役場の
窓口係 (☎92-2525) へ
お問合せください。

(正当な理由がなく住民票の異動の届出をしない場合、
5万円以下の過料に処されることがあります。)

※住民基本台帳カード、マイナンバーカードをお持ちの方は、カードによる転入、転出が可能です。

平成29年4月から
始まります

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)

これまで介護保険の要支援1、2の方などが利用していた介護予防サービスのうち、「訪問介護（ホームヘルプ）」と「通所介護（デイサービス）」を総合事業としてサービスの種類を増やして支援を拡充し、生活支援サービスが行なえるようになりました。

その他に、65歳以上のすべての高齢者の方に要介護状態にならないよう自らが介護予防活動を行なう「一般介護予防事業」を進めることで、在宅で自立した生活を送ることができるよう支援します。

1 新制度への移行について

平成29年4月1日以降に新たに要介護・支援認定を申請する方などで、介護予防・生活支援サービスの対象者は、総合事業が適用となります。

現在、要支援認定の方は、有効期間が平成29年4月1日以後の更新に合わせて順次総合事業の適用となります。

2 介護予防・生活支援サービス事業

生活に支障をきたしている方に対して、一人ひとりの生活支援や要望に応じたサービスを提供します。

(1) 対象 65歳以上で次のどちらかに該当する方

①要介護認定で「要支援1、2」と認定された方

②基本チェックリストで生活機能の低下がみられ事業対象者と判定された方

※基本チェックリストとは

全国共通の25項目の簡単な質問票により生活機能をチェックします。

3 サービスの内容

訪問型サービス

サービス種別	対象者	サービス内容	自己負担額（1割負担の場合）
訪問介護（これまでと同じサービス）	・要介護認定で「要支援1、2」と認定された方	訪問介護員（ヘルパー）による身体介護と生活援助	・週1回程度 30～60分 266円/1回 ・週2回程度 30～60分 270円/1回
訪問型サービスA	・要介護認定で「要支援1、2」と認定された方 ・基本チェックリストで生活機能の低下がみられ事業対象者と判定された方	訪問看護員による生活援助	原則週1回 ・30～60分 240円/1回

通所型サービス

サービス種別	対象者	サービス内容	自己負担額（1割負担の場合）
通所介護（これまでと同じサービス）	・要介護認定で「要支援1、2」と認定された方	生活機能向上のための機能訓練（入浴含む）	・週1回程度 5～7時間 378円/1回 ・週2回程度 5～7時間 389円/1回
通所型サービスA	・要介護認定で「要支援1、2」と認定された方 ・基本チェックリストで生活機能の低下がみられ事業対象者と判定された方	ミニデイサービス・運動・レクリエーション等（入浴含む）	原則週1回 370円/1回

4 一般介護予防事業

65歳以上のすべての高齢者の方が、各種健康教室への参加により、介護予防に繋げる事業です。

※総合事業を含め、高齢者の皆様の相談窓口である「地域包括支援センター」をご利用ください。

地域包括支援センター（小海町役場庁舎内）電話91-2200

臨時福祉給付金 支給要件

●**支給対象者** ・平成28年度分の住民税が課税されていない方が対象です。
ただし、

}	・課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合
	(住民税において、どなたかの扶養となっている場合)
	・生活保護の受給者である場合 など

は対象となりません。

●**支給額** ・1人につき **15,000円**

●**基準日** ・平成28年1月1日 基準日以降支給決定日までの間に死亡した場合は、支給されません。

●申請受付及び決定

該当と思われる世帯へ4月上旬に関係書類を郵送いたします。支給については4月下旬以降になります。

問合せ先 町民課 社会福祉係 電話92-2525

夢を育む安心の子育て支援 ～保育所の受入れ～

子育て小海 ちょこっと 情報

連載No.16

小海保育所では「0歳児」の乳児から就学前までのお子さんの保育を行っています。

保育時間は一部の有料時間も含め、最長の場合、午前7時30分から午後7時までで、申請状況にもよりますが、いつでも変更できます。

また平成29年度から入園式以降の慣らし保育（半日保育）期間を無くし、一日保育となります。（お子さんの状況により半日保育も可能です。）

お子さんの心身の健やかな成長を見守り、支援し、「預けてよかった。」といわれる保育所運営を目指しています。

保育所には年度途中での受け入れも可能ですが、冠婚葬祭等の緊急時や就労形態の多様化により必要な方、育児に伴う保護者のストレス等を軽減するため、一時保育を行っています。

【利用可能日】 ……月曜から金曜（年末年始、祝日、お盆、行事日を除く）

【預かり時間】 ……8時30分～16時

【対象年齢】 ……0歳児～5歳児

【利用料】 ……半日 1,250円 1日 2,500円

【申請・問合せ】 …小海保育所 電話92-2351



すこやかBOX 第33回 健康福祉まつり開催

2月19日(日)、第33回小海町健康福祉まつりが「心から笑顔広がる 健康生き生き小海町」というスローガンのもと総合センターで多くの皆様にご参加いただき開催されました。

むし歯のない子の表彰や保育園児のリズム、小、中学生による発表、各団体による発表や展示、販売、友好都市大洗町及び東北復興支援物産展に加え、今回は町制施行60周年特別講演会として落語家の三笑亭夢之助師匠をお招きし「健康は笑いから ～笑いと笑顔でこころの健康づくり～」と題しご講演いただきました。講演中は笑いが絶えず、スローガンの通りの生き生きとした笑顔があふれる健康福祉まつりとなりました。

健康福祉まつりの開催に当たりご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

小海町交通安全協会 フォトニュース

小海町交通安全協会では、2月19日の小海町健康福祉まつり駐車場の交通誘導を行いました。



多くの方が来場されましたが、皆様の協力のおかげもあり、事故やトラブルもなく無事に健康福祉まつりを終えることが出来ました。

4月6日から15日の期間は、「春の全国交通安全運動」の期間になります。

今一度、交通ルールを確認し、事故のない安心の町づくりを目指しましょう。



小海町雇用定住促進助成事業について

雇用の増加と町内への定住人口増加を図るために雇用定住促進助成事業を実施しています。

- 対象者：①45歳未満の被雇用者。
②2年以上町外に居住しており就職等により町内に定住する者。
③新規就農者、農業後継者、商店等の後継者も対象とする。
- 対象要件：①被雇用者は、町内在住で町内外どこの事業者でも雇用されていれば対象とする。
臨時職員も対象。（但し扶養されていないこと）
②1年以内で転出の無いこと。
③農業後継者、商店後継者などは、親元でも良いが雇用契約等を結ぶこと。（給与、就業規則など）
④公務員（役場職員、教員、警察官など）は対象外とする。
- 助成内容：①被雇用者へ1人当たり月1万を交付。（全額P-マネーで交付）
②3年間に限り交付。
③途中で転出した場合はその月分以後は交付しない。
- 交付方法：①被雇用者へ事業者からの証明書により毎月本人宛へ引換券を発行する。
②役場にてP-マネー券と引換える。（引換券は6ヶ月有効）
- 制度間調整：新規就農者で青年就農給付金受給者は対象外とする。

申請方法など詳細は、役場産業建設課Tel92-2525までお問合せ下さい。

P-シールからP-ポイントカードに変わります!!

現在、町内のP-ねっと協同組合加盟店で使用できるP-シールですが、4月以降順次P-ポイントカードへ移行となります。

変わる点

- お買い物のたびにもらえるP-シールが、カードに貯めるポイント方式に変わります
- 町の実施する保健事業などでもポイントが付与されます
- 加盟店でのお買い物に100ポイント単位（100円分）で使用できます

P-ポイントカードへ移行するにあたり、使用方法などを記載したパンフレットとカードを各世帯に配布します。お手元のP-シールはしばらくの間、引き続き使用できます。

詳しくはP-ねっと協同組合事務局（小海町商工会）92-2397、役場産業建設課経済係92-2525までお問い合わせください。



はじめまして。
2月より「地域おこし協力隊」として赴任しました菊本 峰行です。
出身は東京都で川崎・横浜で生活をしていました。前職は不動産業界に10年ほどおり、その経験を生かし「空き家対策」や、趣味の狩猟を生かした「有害鳥獣対策」が出来ればと思っています。
まだまだ小海町には溶け込んでいませんが、少しでも早く町に溶け込み、成果を出していければと思います。
よろしくお願いたします。

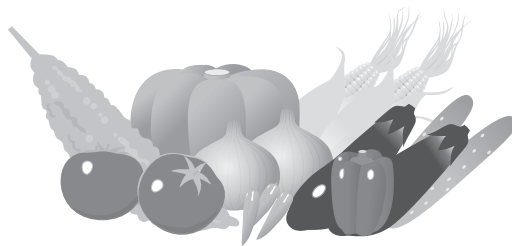


小海町農産物加工直売所がリニューアルオープンします

このたび、売場面積を2.8倍に、加工室を1つ増やし4室に、そしてお茶やコーヒーなど飲みながら軽く休める軽食コーナーを新たに設置し、地域の農産物、加工品を主とし、皆様のご要望にお答えできる品揃えを目指します。特産品を含め加工品（お惣菜、スイーツなど）も積極的に製造・販売していく予定です。

この施設は、100名以上の会員で組織された「直売所の会」と町との共同で、①地産地消の推進 ②交流人口の増 ③農業の活性化 ④特産品開発・販売を目標とし、特色があり、活気のある施設に育てていきたいと考えています。オープン予定、営業時間などは次のとおりです。町民の皆様のご来店をお待ちしております。

4月10日(月) 仮オープン予定
4月28日(金) 本オープン予定
5月 3日(祝) 山菜まつり（春の直売所祭り）



営業時間 午前9：00～午後5：00

休業 年中無休（但し、年末年始（12/29～1/3）休み）

直売所へ出荷する生産者を随時募集しております。申込は、直売所にて受付しております。申込の際は、JA通帳と会費2,000円をご持参願います。詳しいことは直売所までお問い合わせ下さい。

●施設の概要

部屋名	用途など
売場	地元小海町の新鮮な野菜、きのこ類、豆類や、地元食材を利用した漬物、ジャム、豆腐などの加工品を揃えております。 茨城県大洗町の物産が購入できます。
軽食コーナー	座席10席 お茶・コーヒーを飲んだり販売しているおにぎり・お惣菜を食べることができます。
研修室	イベント時の展示、休憩室や会議スペースとしても利用できます。
トイレ	開店している間は、公衆トイレとして利用できます。
加工室1	お惣菜、お弁当を作ります。
加工室2	まんじゅう、クッキー等を作ります
加工室3	八峰（ヤッホ）漬、きゅうり等の漬物類を製造します。
加工室4	お餅、赤飯等を製造します。
事務室	職員の事務スペースです。

●お問合せ 産業建設課農政係 ☎92-2525 4月10日以降は農産物加工直売所 ☎92-4460

小海そば乾麺が発売されます!!

荒廃農地化の抑制を目的に栽培を奨励している小海産そばの乾麺を発売します。以前販売していたものからパッケージを一新し、味もより食べやすく改良しました。4月以降、直売所等で販売しますので、是非ご賞味ください。



くらしの情報



小海町インフォメーション

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金について

第十回戦没者の遺族に対する特別弔慰金の申請を平成三十年四月二日(月)まで受付けています。

期限までに請求しない場合、時効により権利が消滅し弔慰金を受けることができなくなりますので、請求漏れのないようにご注意ください。

■対象となるご遺族は、次の順番による先順位のご遺族お一人です。

- (1)平成二十七年四月一日(基準日)までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- (2)戦没者の子
- (3)戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順位が入れ替わります。

(4)上記(1)から(3)以外の戦没者の三親等内の親族(甥、姪)

※戦没者等の死亡時まで引き続き一年以上の生計関係を有している方

に限りません。
お問い合わせ
町民課社会福祉係
電話九二二二五二五

夏はくさい適正生産の継続で所得確保を

夏はくさい(七月～九月)は、長野県産のシエアが極めて高い野菜ですが、主な需要である漬物消費量の減少により、七ヶ月(七月一日～八月十日)を中心に価格が低落する恐れがあります。

これまで四年間、生産者の皆様には、需要に合った生産量となるよう「適正生産」に取り組んでいただきました。

平成二十八年は、豊作傾向で市場への供給が過剰となり、価格の落ち込みが見られましたが、その他の年は、概ね安定した価格で販売がされ、一定の所得が確保されたところです。



しかし、依然として漬物需要には大きな変化が見られず、また、ひとたび市場への供給が過剰になれば、価格が大幅に低落する傾向にあり、安定的に所得を確保するためには、「適正生産」に継続して取り組むことが必要です。

生産者の皆様一人ひとりの適正生産の取り組みが、安定した価格形成につながります。

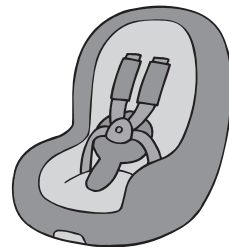
本年産においても、七月(七月一日～八月十日)出荷が、需要に見合った適正量となるよう、引き続きお取り組みをお願いします。

なお、実際の作付計画や代替品目等についての御相談は、JA長野八ヶ岳または佐久農業改良普及センターまでお願いします。

チャイルドシート購入費補助制度をご利用ください

六歳未満の子どもはチャイルドシートの使用が義務づけられており、町では、チャイルドシートの購入費に対して補助しています。

補助金の内容は、一人に対して上限一万円(購入費が一万円未満の場合は、購



入費実費負担分とし、千円以下は切捨とします)。

対象は、保護者及び子どもが共に小海町に住所があり、満六歳未満の子どものいる保護者です。申請には、役場にあります申請書と購入した際の領収書、チャイルドシートの保証書または取り扱い説明書の写しをご提出ください。

詳しくは、町民課生活環境係までお問い合わせください。

最終日四月二十三日(日)の一日体験入隊のみ、事前の参加予約と昼食代五百円が必要になります。

青年海外協力隊募集

国際協力機構(JICA)では、二〇一七年度ボランティア(青年海外協力隊・シニア海外ボランティア)の募集説明会を以下の日程にて、行います。

●募集期間
二〇一七年三月三十一日(金)～二〇一七年五月十日

(水)必着

●長野県内募集説明会等

- ・四月一日(土)午後二時～午後四時 長野市生涯学習センター(TOIGO)三階 第二学習室
- ・四月六日(水)午後七時～午後九時 松本市 Mウイング
- ・四月十二日(水)午後七時～八時三十分 長野市生涯学習センター(TOIGO)三階 第二学習室
- ・四月二十三日(日)午前十時～午後四時 JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所(一日体験入隊)

必要になり、参加費無料・申込不要となっております。説明会についてのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

電話：〇二六五八二二六
一五一 ファクス：〇二六五八二二五三三六
電子メール：jicakjv-jocv@jica.go.jp

担当者：JICA駒ヶ根 工藤裕美

子育て支援だより

こども探検隊 不思議な綺麗に凍るシャボン玉

2月18日(土)に、じろ倶楽部委託事業『こども探検隊』が行われました。今回は、小海町高原美術館とコラボし、【凍るシャボン玉作り】でした。まず館長さんから、シャボン玉液の作り方を教えていただきました。液に蜂蜜を混ぜると、壊れにくく、凍っていく様子がしっかり見られるとの事。本当にシャボン玉が凍るのか、美術館の庭でドキドキしながら飛ばしてみました。結果は大成功！シャボン玉に出来た結晶を観察し、子ども達も大興奮でした。-2.6℃の寒さにも負けず子ども達はシャボン玉を追いかけ、元気に走り回っていました。



4月の子育て支援教室

子育て支援センター事業

★おもちゃランド

・ 4月13日(木) 10時～

「はじめまして、みんなであ・そ・ぼ！」

★はぐくみサロン

・ 4月20日(木) 10時～

「絵本の読み聞かせ」

★パパ・ママカンガルー広場

・ 4月27日(木) 10時～

「クッキング① おやき作り」

行事以外の日でも、小海なかよし児童館へお気軽にお越しください。お待ちしております。

児童館事業

★子ども教室

・ 4月12日(水) 放課後～

「オリエンテーリング

～児童館の使い方とお約束～」

「皆で交流ゲーム」



結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

◆白樺結婚相談 (小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村)

・ 4月16日(日) 13時～16時

佐久穂町老人福祉センター「こまどり」

※ご本人でもご家族でも結構です。

◇小海町結婚相談

月～金曜日の8時30分～19時まで、小海なかよし児童館にて受付しております。本人でもご家族でも結構です。または、お近くの結婚相談員さんにもお気軽にご相談ください。

小海保育所 平成29年度入園式

日時 4月4日(火)

受付 9時～

開式 9時30分～

場所 小海保育所



お問合わせ 小海保育所

TEL: 92-2351

お問い合わせ：小海なかよし児童館 92-2580

平成29年度 小海町子育て支援事業

乳幼児親子を対象に、毎月「子育て支援事業」を午前10時～11時30分まで小海なかよし児童館で開催しています。

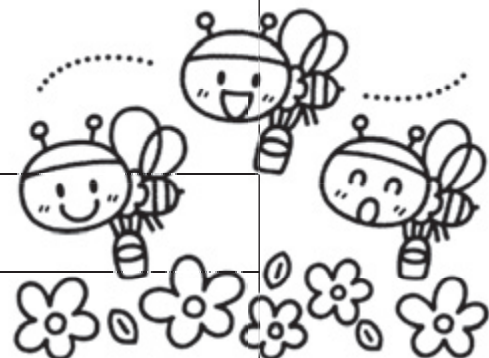
おもちゃランド	乳幼児親子を対象に親子で一緒に活動し、親子のふれあいや遊びを中心とした活動を開催。
パパ・ママカンガルー広場	乳幼児の親を対象に教室等を通しての親育て教室を開催。
はぐくみサロン	保健係主催の子育ての学習教室。

平成29年度の事業内容は、下記の通りです。予約などはありませんので、ご自由にお出かけ下さい。

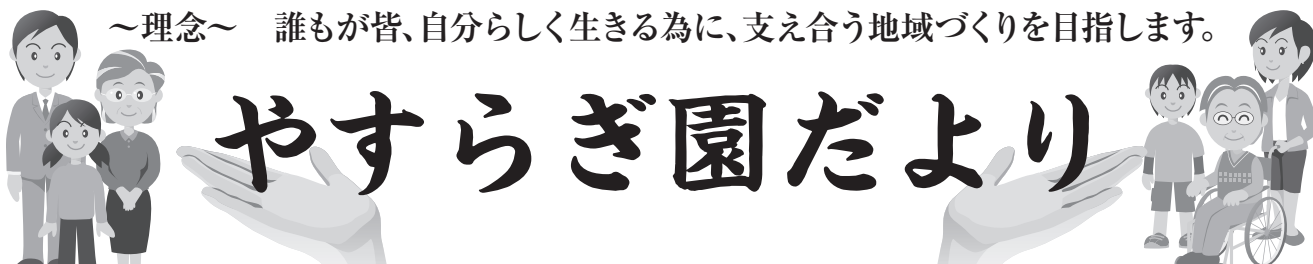
月	日	事業名	内容	場所	月	日	事業名	内容	場所
4	13(木)	おもちゃランド	はじめまして みんなであそぼ!	小海なかよし児童館	10	5(木)	はぐくみサロン	ピラティス体験	小海なかよし児童館
	20(木)	はぐくみサロン	絵本の読み聞かせ	小海なかよし児童館		12(木)	パパ・ママカンガルー広場	冬物交換会 & お楽しみ会	小海なかよし児童館
	27(木)	パパママカンガルー広場	クッキング①	小海なかよし児童館	2(木)	おもちゃランド	グッチオープンで やきいも会	小海なかよし児童館	
5	11(木)	おもちゃランド	ちびっ子広場へお散歩	ちびっこ広場	11	9(木)	パパ・ママカンガルー広場	クッキング③	小海なかよし児童館
	18(木)	はぐくみサロン	勇気づけの子育て	小海なかよし児童館		16(木)	はぐくみサロン	ママとしての お付き合い	小海なかよし児童館
	25(木)	パパママカンガルー広場	フラワーアレンジメント	小海なかよし児童館	7(木)	パパ・ママカンガルー広場	クリスマスの小物作り	小海なかよし児童館	
6	8(木)	おもちゃランド	保育所へ行こう	小海保育所	12	19(木)	おもちゃランド	クリスマス会	小海なかよし児童館
	15(木)	はぐくみサロン	お片づけを考えよう	小海なかよし児童館		21(木)	はぐくみサロン	ママも素敵な女性	小海なかよし児童館
	25(日)	子育てフェスタ	子育てイベント	小海なかよし児童館	11(木)	おもちゃランド	まゆ玉作り	小海なかよし児童館	
7	6(木)	パパママカンガルー広場	クッキング②	小海なかよし児童館	1	18(木)	パパ・ママカンガルー広場	布絵本作り	小海なかよし児童館
	20(木)	はぐくみサロン	佐久地域の 子育て情報	小海なかよし児童館		25(木)	はぐくみサロン	メディアと子育て	小海なかよし児童館
	27(木)	おもちゃランド	水遊び	小海なかよし児童館	1(木)	おもちゃランド	豆まき	小海なかよし児童館	
8	24(木)	おもちゃランド	ドロンコ遊び	小海なかよし児童館	2	19(月)	パパ・ママカンガルー広場	ヨガ	小海なかよし児童館
	31(木)	はぐくみサロン	子育て中の イライラ対処法	小海なかよし児童館		22(木)	はぐくみサロン	子どものお口のお話	小海なかよし児童館
9	7(木)	おもちゃランド	松原へピクニック♪	集合解散ピクニック広場	3	8(木)	おもちゃランド	大きくなったね	小海なかよし児童館
	21(木)	はぐくみサロン	乳幼児期によくある 症状の対処法	小海なかよし児童館		15(木)	はぐくみサロン	命のお話	小海なかよし児童館
	28(木)	パパママカンガルー広場	読み聞かせのお話	小海なかよし児童館					
	30(土)	おもちゃランド	小海保育園 運動会への参加	小海なかよし児童館					

児童館開館時間

	小海なかよし児童館		子育て支援センター
平日	○8:30～17:00 児童館事業(遊び、自主活動)		○8:30～13:30 子育ての広場(未就園児対象) 交流、教室、相談、情報提供等
	○13:30～17:00 放課後支援事業(こども教室他)		
日	○17:00～19:00 放課後児童クラブ事業		
土曜	○8:30～17:00 児童館事業	○9:30～12:00 土曜子ども教室	※7:30～開館時間まで小海保育所をご利用いただけます。
休長期	○8:30～17:00 児童館事業(遊び、自主活動、宿題)		
	○17:00～19:00 放課後児童クラブ		
祝日	○8:30～ イベント:元気な小海っ子、子ども探検隊、子育てフェスタ等		



～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します。



No.152

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

外出支援	11件
家事援助	5件
草刈・木の剪定	39件
雪はき	12件
その他	11件
計	78件

つながり隊
会員数

利用会員	51名
協力会員	39名
運営委員	14名

小海町つながり隊活動報告 (三月末現在)

平成28年度のつながり隊は、依頼がとても増えました。主に高齢者の方から、買い物などの外出の付き添い、灯油入れや、窓拭きなどのちょっとした家事援助。自分では出来なくなってきた庭の草刈りや、木の剪定などが、主な依頼内容でした。

小海町でも住民同士の支え合いが進んできた現われだと思えます。そして、つながり隊に関わっている人が、100名を超えました。協力会員の研修会も毎年行っており、仲間同士で楽しみながら行っています。

つながり隊に興味のある方は、小海町社会福祉協議会Tel 92-4107まで連絡をお願い致します。

→写真は、先生(左から四番目)に習って剪定研修を終えたところ。小海中学校の庭にて。



第33回 小海町健康福祉まつり

茨城県大洗町友好都市協定物産展
東日本大震災復興支援東北物産展
フードドライブ・ボランティア見本市
フリーマーケット・一元玉募金

ご協力ありがとうございました

東北義援金	29,837円
フードドライブ	164品
フリーマーケット	16,081円
1円玉募金	20,690円

2月19日(日)、小海町総合センターにおいて、第33回小海町健康福祉まつりが開催されました。雪が心配されましたが日中はとても良い天気にも恵まれ、大勢の参加者で賑わいました。



ゲートボール場では茨城県大洗町の物産展と東日本大震災復興支援物産展の他、多くの団体のフリーマーケットが行われ大賑わいでした。ボランティア見本市では、各ボランティアグループの展示や紙芝居のグループ「小海おはなし本舗」の実演などが行われ、各グループの活動内容を知っていただく良い機会となりました。

また、今年是小海町で初めてのフードドライブを開催し、多くの方にご協力いただき、164品寄付していただきました。これは、自立相談支援機関長野県・佐久市生活就労支援センター「まいさぼ佐久」を通じ、佐久地域の食料を必要としている方々に届けていただきました。これからも社協ではこの活動を続けていきますのでご協力よろしくお願い致します。



物産展の収益と、フリーマーケットでの寄付金の一部は義援金として日本赤十字社を通じ、被災地に送らせていただきました。また、一元玉募金とフリーマーケットの寄付金の一部は社協福祉資金として地域福祉のために使わせていただきます。

本年も多くの皆様にご協力いただきました。皆さまの善意に感謝いたします。有難うございました。



「オルゴール」から何を思い浮かべますか？宝石箱に入っていて、ふたを開けると鳴る物。音楽といっしよに人形が踊る。プレゼン

「オルゴール」から何を思い浮かべますか？宝石箱に入っていて、ふたを開けると鳴る物。音楽といっしよに人形が踊る。プレゼン

美術館 ニュース

今年美術館開館二十周年記念展覧会を四回開催します。第一弾は四月十日からの「え！こ

「え！これがオルゴールなの!?」展開催

トでもらったことがある。どこか懐かしい音色がするさまざまなイメージを持つオルゴールは、かつて人間の演奏する音楽を自分たちが生活している中で身近に聴きたいという願望から生まれました。本展では、過去から現在・各時代に製作され使用されていたオルゴールを「観て」「聴いて」「感じて」いただきます。会期中は様々なイベントを開催しますので、詳しくは全戸配布されるチラシをご覧ください。

フォトニュース



3月15日 小海小学校の卒業式が行われ、真新しい制服を着た卒業生32名を在校生一同で送りました

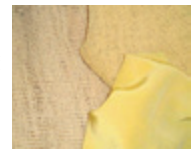


3月16日 小海中学校の卒業式が行われ、落ち着いた雰囲気の中、卒業生52名に卒業証書が手渡されました

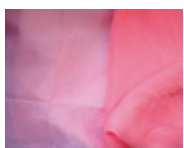
小海の植物 染めごよみ (40)
文・写真／四反田 有弘
「草木染の会」主宰 森林インストラクター

ハーブ染 II
春になると、黄色いポロンを房のようにした花が

咲きます、ミモザです。三月八日は国連認定の「国際女性デー」です。イタリアではこの日、男性が日頃の感謝を込めて、女性に愛と幸福を呼ぶという「ミモザの日」と呼ばれています。
ミモザ 別名：ミモザアカシア、銀葉アカシア マメ科オジギソウ属 オーストラリア原産の常緑高木。葉は合歓木に似た羽状複葉。花には芳香があり、香水の原料やポプリとして利用します。ミモザを染色に使う文獻はありませんが、マメ科の仲間として、鮮やか



な黄色の花を見て、草木染への期待が高まります。花前のミモザの枝葉を細かく刻み、水から煮出します。沸騰後三十分間煮沸すると緑味のベージュ色の液が取れました。生地を四十分浸染、染み方がすこし薄目だが、アルミ媒染では見事へミモザの花色」が発色しました、有用な染材です。紅花については「染めごよみ16」でお話しましたが、和のハーブとして別の視点からお話します。



艶紅、紅絹色、朱鷺色などがあり、平安王朝のロマンを感じさせます。

紅花 別名：呉藍 キク科ベニバナ属 紅花は中央アジアからエジプトのナイル流域原産とされ、日本には奈良時代に中国の呉から渡来したことから、呉藍くれないと呼ばれた。紅花からは黄色と紅色の二つの色を採ることが出来ます。紅花産地の米沢には夫々の色を練り込んだ三色蕎麦があります、種からは有用な油が採れます。然し、紅花から紅色素の抽出には大変な手間が掛かり、紅餅を作ることから始まります。その紅餅を四〜五十℃のアルカリ液でゆつくりと揉み出して紅色素を溶け出させて、酸で中和して紅色を抽出します。六十℃の染液に絹スカーフを六十分浸染すると、綺麗な桃紅色となりました。本来の紅色に染め上げるには、色抽出染色を八回繰り返すとされ大変な手間が掛かるために高価であり、女性の憧れでもあります。紅花からの色名として桃色、韓紅、紅梅、朱華、二藍、